

THE KOBECOCO 8

AUGUST 1979 NO. 220 神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日第3種郵便物認可

昭和54年8月1日印刷 通巻220号

昭和54年8月1日発行 毎月1回1日発行



E.A. 2

H. K. 130



 BENIYA

ひるがえ
美しさよ翻れ!!

燃えるようなまっ赤な色、^{トロピカス}熱帯の海を
思わせる深いブルー、それこそトロピ
カルアイランドと呼びたいような〈ベ
ニヤ〉サマーファッション。

その眩いばかりのカラーと大胆なカッ
ティングにもご注目。

熱気を運びたきらめく風に、あなたを
^{ひるがえ}翻ささずにはおかないパッショネイト
な印象です。

LADIES SHOP
Beniya
the ladies fashion of the four seasons. creative beniya

エルベ店—神戸市生田区三宮センター街1丁目 センタープラザ1F ☎332-2829 KOBE・OSAKA・TOKYO

神戸国際会館店は、店内改装のため、8月12日(日)～26日(日)まで、臨時休業させていただきます。

色づく街に、年輪の美しさ。

若さだけでは表現できない世界。お化粧をしたり
衣裳をこらしただけでは、どうにもならない
美しさというものがありますね。

年を重ねたものから滲み出る落ち着いた身のこなし、
やさしい物腰。なんともいいがたい美しさです。これこそが、
よい品々を身につける資格というようなもの
だと言ってもいいでしょう。

おさらい会や展覧会、そしてご披露宴。
いよいよ、美しいご婦人方で華やぐ季節となりそうです。

世界の宝石店
MIKIMOTO

神戸＝神戸国際会館 TEL.(078)221-0062 大阪＝梅田・新阪急ビル1階 TEL.(06)341-0247 京都＝河原町・BALビル4階 TEL.(075)241-2970 ©1979-8



氷の花が咲いた、白日の夢模様。



Fantasy Kobe ★ Ruby

...宝飾店
Tajima
タジマ

元町2丁目 TEL 331-5761代表

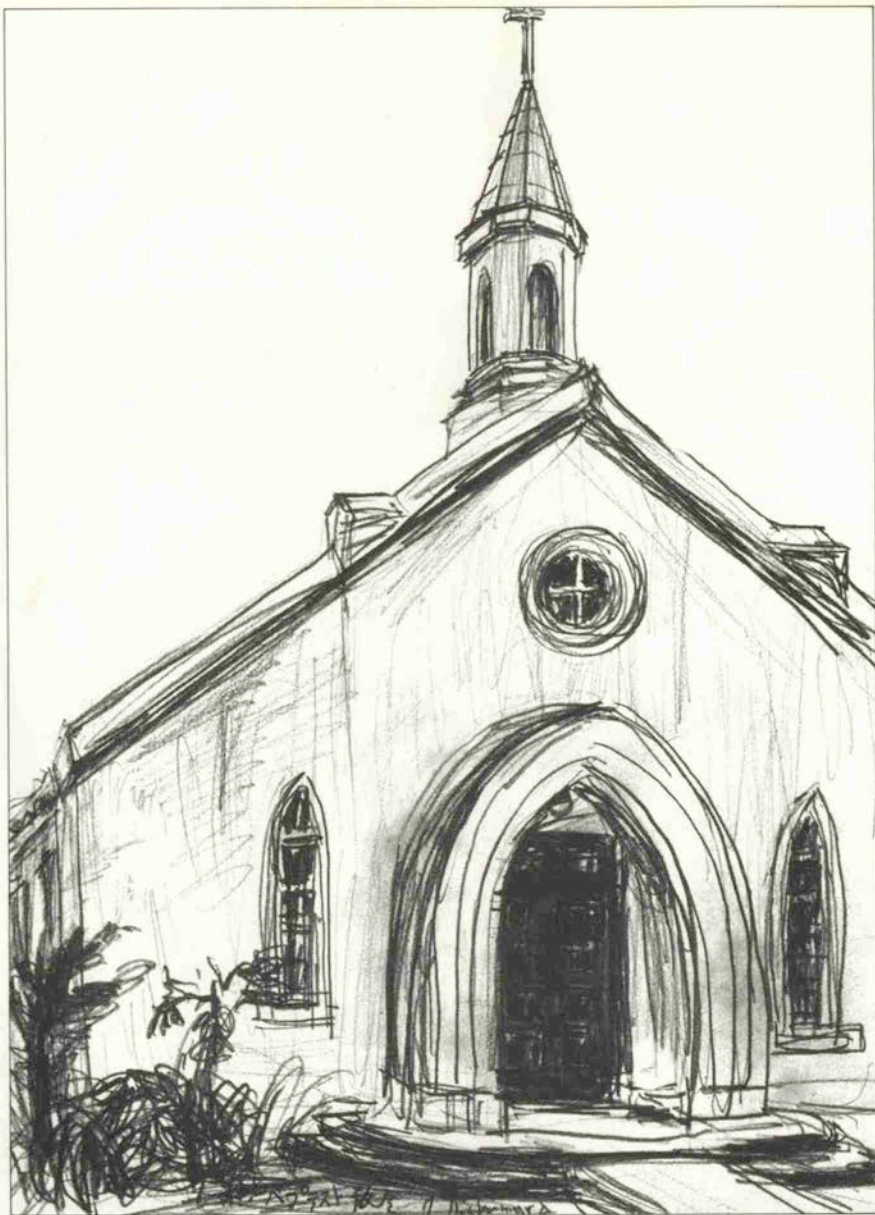
タジマでは宝石の鑑定を無料でご相談に応じておりますのでお気軽にご利用下さい。

定休日は水曜日です

8月1日～10日まで夏期休業させていただきます。

スケッチブックから

● 僕の見た神戸
〈8〉神戸バプテスト教会

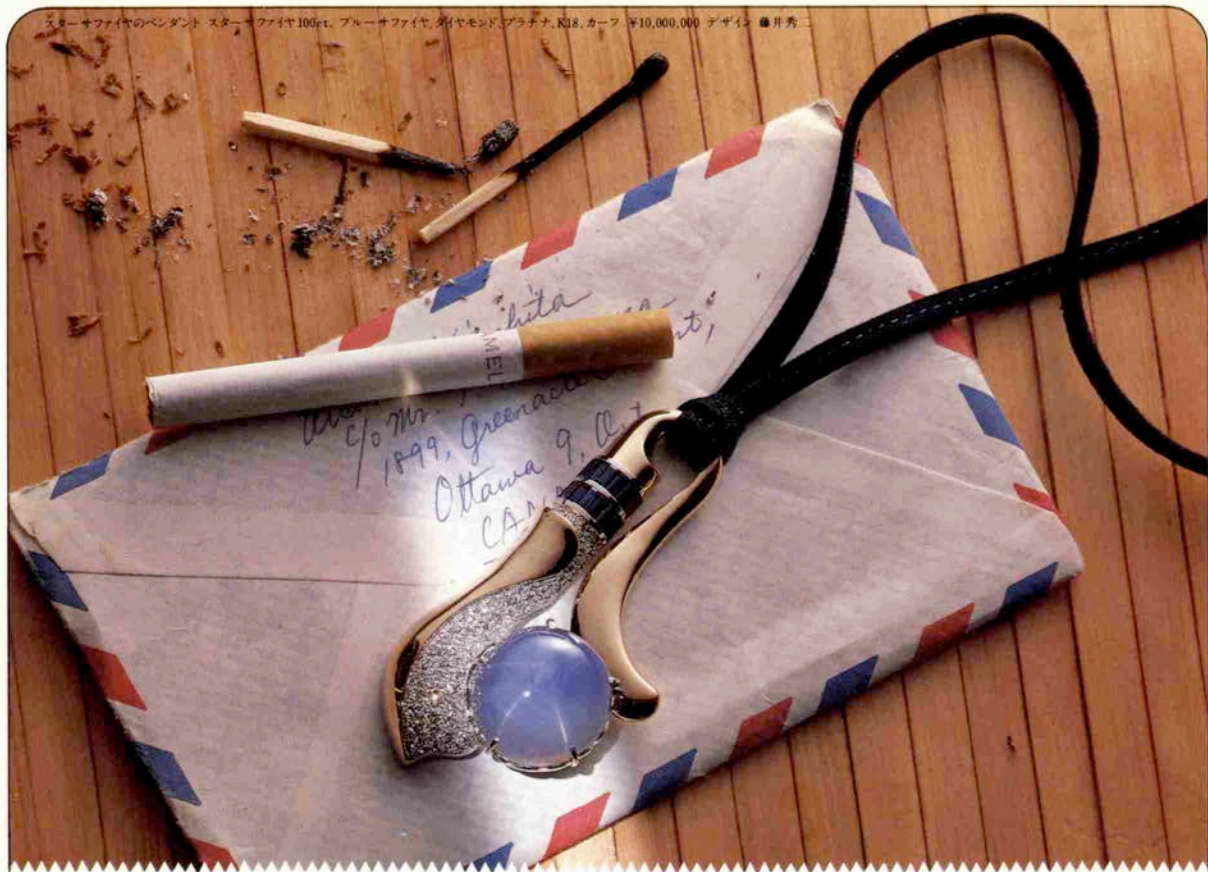


絵・西村 功



<p>神戸市生田区 北野町一丁目一五ノ二 電話二五二一八</p>	<p>北野 お可川</p>
--	-------------------

スターサファイヤのペンダント スターサファイヤ100pt. ブルーサファイヤ、ダイヤモンド、プラチナ、K18、カーフ ¥10,000,000 デザイン ■井秀



Designed By Tasaki
 価千金の愛を具体化すると、こうなります。百カラット、一千万円のスターサファイヤ。田崎真珠

札幌・東京・横浜・名古屋・大阪・神戸・福岡・香港・お問い合せ、カタログのご希望は、〒100 東京都千代田区永田町2-4-3永田町ビル内田崎真珠販売企画室TEL(03)580-1688までご請求ください。(a) あなたの真珠は、パールマークの店で

南からの風、小麦色だつて。



夏だからチャレンジ
してみたいこと
やってみてほしいことのあれこれ。
プランを持って
お出かけください。
いま、大丸の各フロアは
あなただけの夏をふくらませる
アンブミたい。

- サングル〈1階〉
- リゾートドレス〈2階〉
- スイムファッション
スポーツウエア〈3階〉
- 図鑑・採集と観察用具
天体望遠鏡〈6階〉



神戸もとまち
大丸
(078) 331-8121

事実を写真で撮る！

ひらやまはつみ (フोटレポーター) カメラ・米田定藏

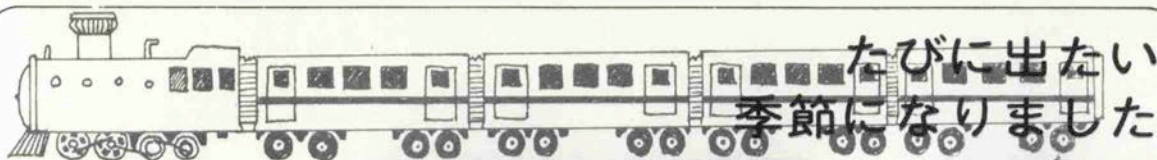
朝日新聞社が、今年の国際児童年を記念して全国的に公募した写真展「こどもが生き生きする時」が、8月10日〜15日、大阪梅田・阪急百貨店で開かれる。この公募写真展を運営する実行委員のひとり、ひらやまはつみさん。ドキュメンタルな写真を撮る人である。

家庭環境、生活環境に「絵」が密着していた。だから逆に「絵」に対して抵抗や反抗がかすかに潜在し、絵は描かない／と考えていたそうだが、ところが高校時代の真夏の暑いなか、テニスをしていた時にパツとひらめいたのが「絵を描く／」ってこと。東京芸大に進み「絵」を専攻した。しかし、四年生になって今度は突如、写真に転向。

「世の中にはもつとおもしろい事実、もつと大事な事実があると思う。その事実をみたい。今、これじゃないかなって思った事実をパツと写真で撮る／」自分がこれっ／と思ったことに徹底していく性格で、肩書はと聞くと「ただ好きなことをやっている人」という。今、絵(形)と光と音楽とで構成する展覧会を構想中で、それができる会場を探している。ユニークな展覧会になりそうだ。生田区在住。

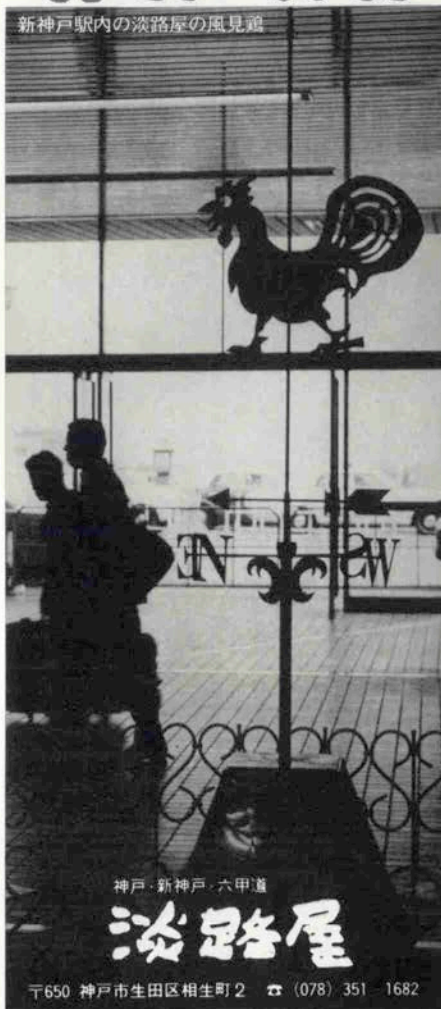
(中山手で)





この夏はどこに
いこう……。
海、山？ それと
もいなかのおば
あちゃんとか？
汽車の中では、
お弁当がいいな。

新神戸駅内の淡路屋の風見鶏



神戸・新神戸・六甲道

淡路屋

〒650 神戸市生田区相生町2 ☎ (078) 351-1682

ミニ
弁当つき
500円



幕の内
800円



肉メン
500円



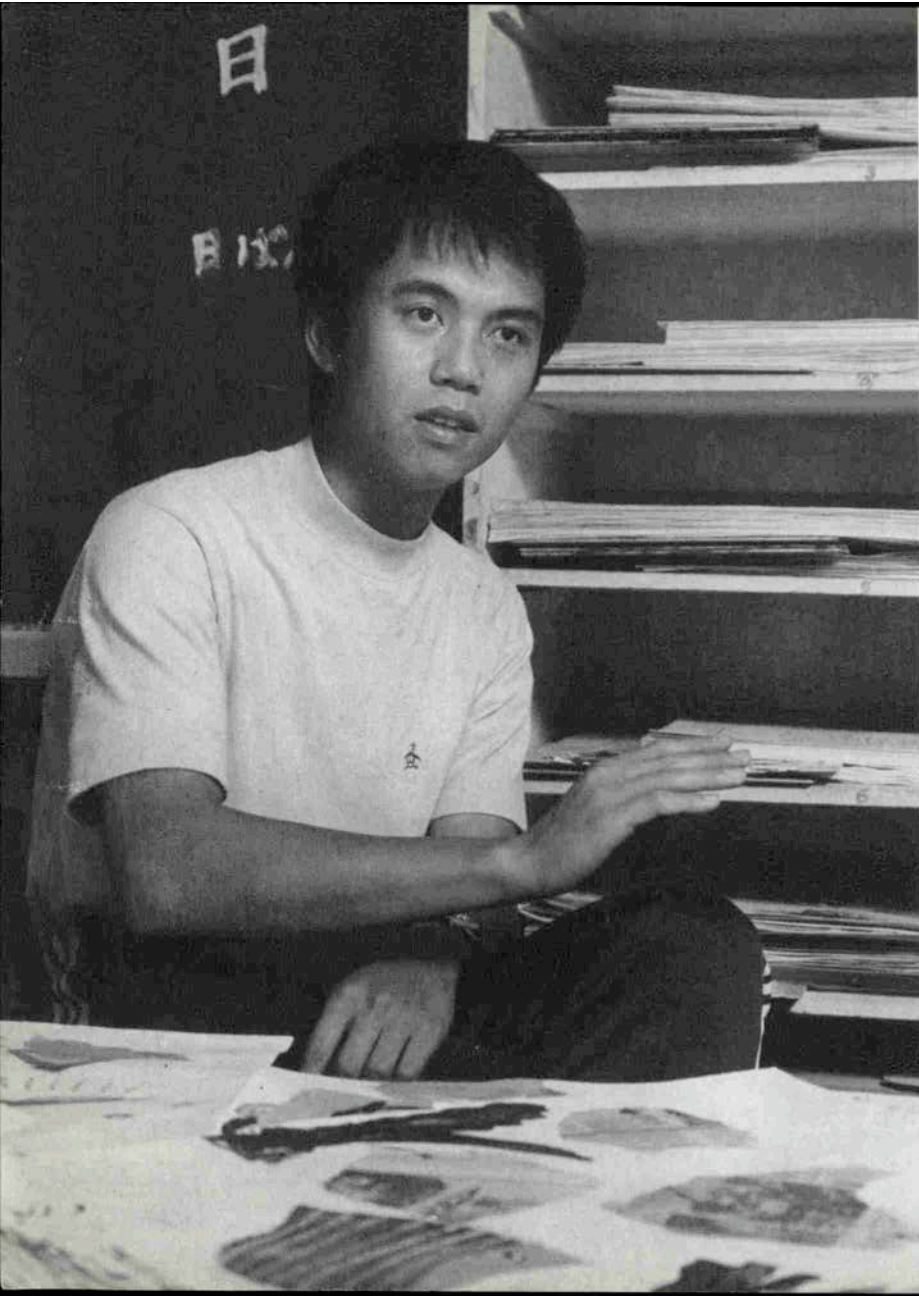
風見鶏弁当
500円

新しい表現を求めて

田中一好

洋画家・カメラ・米田定蔵

具象画家の新人登竜門と言われる安井賞候補展に初出品。昨年暮には第一回エンバ美術コンクールで佳作入賞。と、本人の意識しないところで評価が高まっている有望株。評論子曰く「新鮮な着想と淡い詩情に特色がある」。で、その画風はというと100号大のキャンバスを三枚繋げ一枚とする変形で白い空間を生かした画面は人間の意識の流れに従い視点をずらして見て行くというもの。あえて額をつけないのは「枠の中で固まるのでなく動きまわる自由が欲しいから」。しばしば描くことしかない」と今の独特な形の絵を抽くことを見つけた。本業は市立高羽小美術専科教諭。「今の子供達は常識的な子が多い。既製のパターンを打ち砕いてやり何を描き出してやるか、が僕の仕事」と真面目な先生でもある。生活は教師という仕事を基盤にしているから絵の方はできる範囲の努力とやれる範囲の表現を自分の時間の中からつくっていききたいと、こちらも地道である。無口、そしてたまに出る言葉には気負いが無い。「内気です」と自分で言うが、しかし内に秘めたものに手ごたえを感じさせる人である。神戸生まれ、31才。京都美大卒・東灘区在住。





Hawaiian Festival

KITANO CLUB ON
KITANO HILLS

Kitano Club

★ハワイアン★フェスティバル★☆☆☆☆

期日 '79年8月1日(水)~10日(金) 6:00PM

出演 魅惑のハワイアンショー

MAEVA POLYNESIAN

マエバ ポリネシアン

料金 ¥8,000 (オードブル、トロピカルドリンク、
テーブルチャージ、ショーチャージ、税、サービス料込)



レストラン ナイトクラブ

北野 クラブ

神戸市生田区北野町1-64 ☎ (078) 231-2251

Blanc de Blanc Summer Special

サマー スペシャル

期日 '79年7月20日~9月10日

11:00AM~10:00PM

お1人様 ¥3,600 (税、サービス料込)



レストランブランドゥブランではきびしい暑
さを吹き飛ばしていただくため、お徳用な夏
のスペシャルメニューをご用意いたしました。
お友達やご家族、グループの皆様と一緒
に楽しいひとときをお過ごし下さい。

年中無休
駐車場有

restaurant
Blanc de Blanc

レストラン ブランドゥブラン 神戸

神戸市生田区京町77・神栄ビル7F ☎ (078) 321-1455



宮崎辰雄神戸市長



坂井時忠兵庫県知事



外島健吉神戸商議会議長

●コウベスナップ

神戸市制施行90周年記念式典に1000人

明治22年4月1日、神戸に市制が施行されて90周年。開庁記念日にあたる6月21日、記念式典がサンボーホールで行なわれ、約1000人が参加した。式典では宮崎辰雄神戸市長の式辞、坂井時忠兵庫県知事や外島健吉神戸商工会議所会頭らの祝辞の他、市政功労者(中井一夫元神戸市長ら24氏)の表彰が行なわれた。



市政功労者として表彰される中井一夫元市長



● TEA LIFE IN KOBE

この時、この紅茶。

「愛食家」の紅茶道

朝比奈 千足〈指揮者〉

音楽家にはいわゆる「グルメ」——しかもかなりの凝り性の美食家が多い。私もそうであるかどうか別としても食いの、ノミものにウルサイ。音楽も職業となると実いろいろなストレスがたまる。それを解消してくれるのが、この味道楽なのだ。食べ物に関する本を漁る、新聞の家庭欄の料理の記事には必ず目を通す。高価で、とても手の出ない料理の本は、本屋で立ち読みする。そしてカラグリアの料理をじっとみつめては、ナマツバをのみ込む。「ウマソー」その眼差はピンナップヌードを見るが如くにアツイ。

飲み物について語る時は、もう熱心を通りこしてある種の使命感にもえるのだ。特にドイツワインの普及と、紅茶の正しい飲み方については機会あるごとに、口から泡を飛ばして説く。その努力(?)の甲斐あってか、ワインに関してはかなり良いものが世の中に出てきたのはうれしい。

しかし、おいしい紅茶を楽しむには、もつと多くの知識と情報が必要だ。それは何も難しいことではない。まず良い葉を選び、よい水を地獄のように煮えたぎらせることから、あの何種類もある紅茶の上品な香りと繊細な味を探索する道が始まる。

ただ色のついたニガイお湯にコーヒークリームを入れた紅茶なんて、もうごめんだ!

〈朝比奈千足さん〉クラリネット奏者として音楽活動を出発。5年前からはご尊父朝比奈隆氏と同じく指揮棒を手に現在大フィルと、先月に発足した神戸市民オーケストラの常任指揮者。京都市立芸大講師。朝比奈さんのグルメは仲間内でも有名なが、取材の時に加代夫人がいて下さった紅茶に、夫人のお蔭大なると思った。

ブルックボンド紅茶
Brooke Bond Tea
LONDON ENGLAND



PHONO 米田 定蔵

イメージの神戸

〈29〉宮崎豊治〔彫刻家〕



みやざき とよち
●'46金沢市生まれ ●'68金沢美術工芸大学卒業 ●個展／
70・71・72・75・78・79 ●グループ展／73日韓現代彫
刻展 京都ビエンナーレ(76も) ●74芦屋川内現代エン
ナーレ ●75現代の造形(倉敷芸術展、浜瀬戸内現代美
術展(79も) ●76アート・ナウ76 ●77現代美術の眺望
展、ローズガーデン美術賞公募展(78も) ●78神戸須磨
離宮公園現代彫刻展 作品とともに将来が期待される作
家である 長田区在住

神戸に住むようになって10年余り経ち、(あまりあちこちで住んだり、行ったりしたこともないのですが)、それでも「町」を考える時、それまで20数年間、生まれて育ってきた場所をどうしても比較の対称にしています。金沢では旧市内に居たし、当時国電や郊外電車もあまり多くなくて、汽車に乗れるのは旅行などの時だけでした。大都市生活者の様に毎日通勤・通学時にさえ電車に乗れるのが羨ましく思えました。ラッシュ時が嫌だと言うのは贅沢な気さえます。今でも国電などに乗るのが楽しみなのは、一つ所に住んでも、いつも旅行者のような気分で見られるように思えるからです。但しそれは単に気分の良し悪しの事だけでなく、大袈裟に言えば、物事を一定の距離を保って観れるかどうかの問題になってくると思うのですが……。

それはともかく、なぜそこに住むようになったのか、なぜ他所へ移れないのか、あるいは移ろうとしないのか、なぜそんな暮らし方をしているのか、といった具合に、今ここにこうして住んでいるという事実そのものを常にどれだけ見つめ続けられるかが、人の住み方にかかってくるように思われます。

それと、最初神戸に感じた、外観・構造的な把握のしやすさと、気候の乾燥具合などの第一印象は、今後出来るだけ風化させずに持って置きたいと思います。

